

たが、今後もあらゆる可能性を追求すべき。事業完成予定が平成30年になることを考えれば、これ以上の遅れは事業費増加の懸念もある。

賛成をさせていただくが、今後の市の財政健全化が必須条件であることを申し添える。

## 多発する事務の“ミス” 遅すぎる覚悟

民主党・無所属クラブ  
三葛 敦志（所属3名・反対）

**見通しの甘い財政フレーム** 旧ひかり保育園の賃貸借契約が危ういのに、そこからのたばこ税収を見込み続けるのは理解できない。可燃ごみ施設問題に関する費用が未計上の理由も不明だ。これら前提がそもそも信頼できない。

**不十分な組合交渉** 職員給与改定の方向は半歩前進と評価するが、誠意のない交渉が問題を深刻化した。決裂ありきの交渉だったのは遺憾。あきらめず交渉する姿勢がないのは残念だ。

**旧ひかり保育園問題** 契約で「先方が耐震工事を行う」とあるのに言を左右に着手しないというトラブルに案の定見舞われた。自治基本条例違反なのに強行した市長自身が招いた事態だ。

**東恋ヶ窪一丁目の駐輪場問題** 9月に続き駐輪場問題の闇が浮上。手続の「不備の連続」との説明は、疑念にもつながる。これら事務執行がまかり通るのは恐ろしい状況。今後の検証を。

**政治倫理審査会** 市長と実兄との契約行為が政治倫理条例違反だとの指摘で開催された政治倫理審査会がなぜか非公開で行われた。事務上の重大なミスであり、再度開催するのは当然だ。

**国分寺駅北口再開発** ①事業協力者の再募集に市長はなぜか強い抵抗を示した。計画変更したのだから再募集との結論は当然。②市長は財政や市民の思いよりスケジュール優先のようだ。③21億円の市の負担は本来ゼロであるべきだ。市長が支払いたくても、市民は支払いたくない。「21億支払う場合は辞職して市長選挙」と言うが遅きに失した。ダメだった場合の結果責任ではなく、まず市民に方向性を問うべきだ。

## 自治体の理念にそむく予算

日本共産党国分寺市議団  
やなぎ 孝義（所属3名・反対）

《予算の基本的性格について》

予算案は、国分寺駅北口再開発事業に240億円に上る市税を投入することを前提としている。再開発のための行政改革として、保育園・公民館・図書館など福祉・教育分野を中心に民営化の方針が示されているが、「何でも民営化」では、住民福祉の増進を目的とする、自治体の責任を果たすことはできない。

《市民の声に応え、くらしを守る施策を》

国分寺駅北口再開発こそが、行政改革の対象である。学校の冷房化・保育園増設・福祉の充実など、様々な市民の要望に応え、くらしを守る施策の財政的根拠がここにある。

《国分寺駅北口の現状打開の道は》

住民犠牲をもたらす計画に固執するのではなく、権利者の生活と営業を守ることに留意しながら、駅北口の危険な状況を解決することを最優先に、あらゆる手を尽くすべきだ。それこそが現実的な打開の道である。

《自治基本条例にそむく市長の政治姿勢》

ひかり保育園の本園舎建設に乗じた形で民営化を打ち出し、決定事項として保護者に説明している。また、再開発事業に関しても、市民生活にどのような影響が及ぶのか全く説明しないまま強行している。「合意がなくても既定方針通り進める」という市長の姿勢は、自治基本条例に背くものである。

以上、「住民福祉の増進」を旨とする自治体の予算としてふさわしくないものであり、反対する。



## 再開発の支出増は 市民の将来負担増だ!

無会派  
甲斐 よしと（反対）

再開発の行き詰まりから市長は三度も暫定予算に組み替えた。星野市長が再開発総事業費を611億に上げ市負担211億にふえ、113億は起債（借金）。211億のうち、売る再開発ビルに44億も市負担があり、うち12億が起債。この法定ルール以上に、売れないビルの床を21億、もしくは最悪36億円で市が取得の設計予算案は、右肩下がり時代、少子高齢社会において、次世代・後世に負担を押しつける国分寺の身の丈を超えた財政計画だ。そんな追加支出より、高齢者安否確認システムを初めとする福祉や子育て支援、子宮頸がんワクチン等の次世代の安心を育む施策こそが市民の期待に応える施策だ。綱渡りの財政計画で福祉を初めとして市民にしわ寄せを生む予算に私は自信を持って反対する。

## 再開発に一定の進捗が みられたこと!

無会派（新和会）  
いとう 太郎（賛成）

平成20年のリーマンショック以降、21年度に事業認可の手続を進めたことは、以前に経営の判断を見誤ったと指摘させて頂きました。

その後の対応も事業協力者がパートナー企業との計画が変更されたときに、現事業協力者は公募条件を満たしていませんので、契約解除をして新たに事業協力者の公募をしていけば、1年以上の時間の浪費はなかったと思います。

また、現在の事業協力者は近隣市でも再開発の実績がありますが、現在その街を見ると、にぎわいを創出している状況とは言えません。

今回の事業協力者とは契約が3月末でできるもので、その際契約更新をしないと判断されたことは評価いたします。新しい企業とも21億分の保留床の取得を条件とされ、交渉を見守ります。

市政を  
問う

## 平成22年第4回定例会 一般質問の質問事項・答弁の要旨

議員の一般質問の質問事項及び答弁の要旨について、一定のスペース内で様式は自由に各議員がまとめたものを一般質問の順番で掲載しています。

## 学校にエアコンを! 道路を安全に!

無会派（新和会） いとう 太郎

**Q**学校にエアコンをとということで質問させて頂きましたが、昨日新聞で文科省が3分の1補助をすることが報道されていました。又都議会自民党が知事宛に予算要望を提出したところ、全会一致で可決されたそうです。又昨日この件で都議会でも質問がされており、東京都も予算化を検討する答弁がなされています。これらの経緯を踏まえ要望をさせていただきます。そして最近のエアコンは進化していて、インフルエンザ・ノロウイルスなどの細菌やウイルスに殺菌能力があるものもあるそうですので、提案します。  
**教育部長** 何らかの対応をすることを検討する。  
**Q**防災行政無線について、過去に特に西町4丁

目付近が防災無線が聞こえないケースがあり、調査すると答弁を頂いておりますが、今回はその後の状況について質問いたします。

**総務部長** 事業者に調査を依頼しました。その結果を報告します。八小・三中共に方角を変えるだけでなく、三中にはさらにスピーカー2基を増設して対応する予定です。

**Q**それでは平成23年度予算に計上しますか?

**総務部長** 23年度中には対応していきたい。

**Q**前回西町3丁目の交差点改良について質問させていただきましたが、地域の方から非常にあの交差点は危険だとさらに指摘がありました。市内には危険という箇所がいくつかあると思いますが、担当部署ではどうお考えですか?

**都市建設部長** 優先順位は図っていく方向です。

**Q**平成23年度は長期計画の後期に位置付ける大切な年です。市民の声が多数集まるのが大切。

## 閉会中の委員会等

委員会はどなたでも傍聴できます。

- 1月20日（木）代表者会議  
議会運営委員会
- 1月21日（金）国分寺駅周辺整備特別委員会
- 1月24日（月）総務委員会
- 1月27日（木）建設環境委員会
- 2月1日（火）厚生委員会
- 2月2日（水）ごみ対策特別委員会
- 2月3日（木）厚生委員会文教委員会連合審査会
- 2月16日（水）代表者会議  
議会運営委員会

委員会は市役所第1庁舎3階第1・2委員会室で、午前9時30分から開始予定です。

議事担当（内468）